

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

過去30年の経験と実績を活かした地震に強い建物を建て、資源リサイクルを通じ、誰もがいつまでも働きやすい職場環境を作り持続可能な社会の実現を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ○社会 ○経済	溶接構法や製造構法の見直しでCO ² 削減。 ・ロボット溶接におけるREGアークの活用で溶接ヒューム発生量は従来工法の1/2 ハイスキップ構法の積極的採用 鉄骨の梁に付く部品の溶接量、CO ² 発生を抑え電力消費量の削減 ・サイリスタ溶接機(アナログ)の入替としてデジタル半自動溶接機の導入を3台導入 サイリスタ溶接機に比べてデジタル溶接機はCO ₂ 排出量1台当たり 2260kg 電気代 8.7万円削減	2025年までに溶接ロボットを1台増設予定。省力化や残業時間の短縮及びCO ² 削減に貢献。省力化につながる構法は実施中 ・デジタル溶接機に入れ替える 現状1台 → 2025年目標3台。CO ₂ 排出量 6,780kg 削減 電気代 26.1万円削減
○環境 ◎社会 ○経済	・未来を担う子供たちに教育の場を提供するために、近隣の小学生を工場に招き、体験学習を実施しています。日ごろ経験できないような体験を通じて、「見て・聞いて・感じて」もらえる学びの場を提供して建築鉄骨に関心を持ってもらう。	年間3回の職場見学や高校生へのインターンシップを行う。現状 年1回→2025年までに 年2回に増加
○環境 ○社会 ◎経済	・高卒の新卒者の採用を積極的に行う。	新卒者の採用を2025年まで年3人、計9人採用を行う。

<パートナーシップ>

- ・雇用、社会貢献活動等、行政との連携を通じ地域活性化に貢献する。
- ・社員とその家族の幸せな生活に貢献する。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会			

○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。